

首都圏北部4大学連合（4u）

第12回首都圏北部4大学新技術説明会開催報告

期日：平成23(2011)年5月17日 13:00～19:00

場所：) 新都心ビジネス交流プラザ、アグリコ北与野店(交流会)

概要：「首都圏北部地域産業活性化活動事業」支援を得て5月17日(火)に、首都圏北部4大学連合による第12回首都圏北部4大学新技術説明会を、埼玉大学を開催担当校として開催した。

今回のテーマは地域の企業ニーズを踏まえ、「食品の高機能化、高付加価値化を支える技術」とし、各大学及び連携大学の研究者6人が研究内容や特許出願等を紹介する発表を行った。連携大学としては、十文字学園女子大学から発表いただいた。また、これらの発表に先立ち、埼玉大学大学院理工学研究科の永澤明教授が、「特別講演：化学の立場から放射性物質を知る」と題して講演した。

発表会后、発表の先生方が関係する大学関連商品のパンやうどん、日本酒もメニューに加えた交流会を開催した。交流会にも56名の参加があり、和やかかつ活発な交流が展開された。

参加者：110名（内、企業参加者38名、官・支援機関参加者35名）

内容：1. 特別講演 「化学の立場から放射性物質を知る」

埼玉大学大学院理工学研究科教授 永澤 明

2. 大学発表（下表の通り）

1	埼玉大学	大学院理工学研究科 生命科学部門	教授	円谷 陽一	大麦β-グルカンの健康維持増進機能に着目した大麦食品の開発
2	群馬大学	大学院工学研究科 応用化学・生物化学専攻	准教授	榎本 淳	食べて治す：アレルギーや自己免疫疾患の予防に有効な食品の開発
3	宇都宮大学	農学部	教授	宇田 靖	地域食材の機能性・付加価値を高める視点と利用技術
4	茨城大学	農学部	教授	米倉 政実	未利用食品タンパク質資源からの機能性ペプチドの開発と利用
5	埼玉大学	大学院理工学研究科 生命科学部門	准教授	田中 秀逸	アカバシカビで見出した高効率遺伝子ターゲティング技術の応用
6	十文字学園 女子大学	人間生活学部 食物栄養学科	教授	小谷スミ子	超高压/酵素併用による経口免疫寛容を誘導する卵白ペプチドの開発およびグルテンフリー米粉製品の開発

発表会会場風景



発表会会場



特別講演する埼玉大学永澤教授



会場後方における、各大学のポスター及び開発食品サンプルの展示



以上